



## 東京モーターショー2019 出展の【月面ローバーコンセプトモデル】

## 中田島砂丘・五島海岸にて試験走行実施

10月18日(金) 13時から16時【雨天予報時は17日(木)】

報道各社様

平素は本校の教育に対して格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。さて、愛知県では国家戦略特区の制度を活用し、2017年4月から、県立愛知総合工科高等学校の専攻科において、公設民営化による運営を開始し、時代が求める即戦力となる人材育成を目指して教育活動を展開しています。

現在、専攻科では、さまざまな特色ある教育活動が進められています。その一つの取り組みとして、「超小型モビリティの開発」を行っています。地域企業の協力を得て、公道走行モデルの超小型モビリティ「TRE-Ⅲ」（トレスリー）と、月面ローバーコンセプトモデル「TRE-Ⅳ」（トレフォー）を「TREシリーズ」として開発を進め、このたび2019年10月24日から11月4日開催の第46回東京モーターショー2019に車両を出展することが決定致しております。

実験する TRE-Ⅳは4輪のコンセプトモデルで、月面走行を想定した“月面ローバー”になります。重力が地球上の1/6での車両特性や、真空、レゴリス、温度変化など、月面特有の問題点を考慮し対策を施したコンセプトモデルです。月面は、細かなレゴリス（表土）が数m以上積もっており、岩石が散らばった傾斜地が分布し、レゴリスによる滑りや埋もれや転倒の恐れもあります。今回、実際の月での走行で想定される様々な地形の走行や、砂丘や火山灰に覆われた丘のような広いスペースにて実験を行うため、砂地や傾斜地のある中田島砂丘・五島海岸にて実験使用の申請を行いまして、この度、実施が決定致しました。

実験の結果を考察し、東京モーターショー出展時には“ただのコンセプトモデル”ではなく“実現性が高い実験モデル”として発表していきます。

日時 令和元年度 10月18日(金) 13時から16時 【雨天予報時は17日(木)】

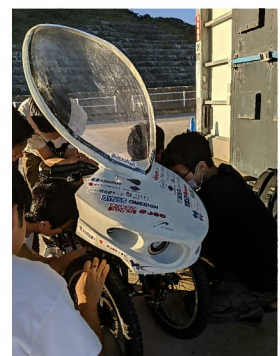
場所 静岡県浜松市南区江之島町1715 浜松市南部清掃工場 南側



実験会場としての申請場所



サーキット走行試験時の TRE-ⅣとⅢ



実験する TRE-Ⅳ